

令和7年度 北海道小平高等養護学校グランドデザイン

校訓

笑顔・助け合い・学び合い

ウェルビーイング

理想の自分という大樹の実現

学校教育目標

夢に向かって挑戦し、
未来を切り開く人を育てる

グラデュエーションポリシーの実現

夢の実現に向けて目標を持ち、何事にも挑戦し、一人一人の
違いを理解し自分の考えを伝え、意見や理解の相違を解決し、
他者と協働し社会に参加し、貢献できる生徒

社会人として自立

目指す生徒像

- ・様々な情報を収集し活用する。
- ・様々な場面における言葉の意味や使い方を理解し活用する。
- ・目標を持ち達成に向け計画的に行動する。
- ・感情をコントロールする。
- ・ルールを理解し、参加する。
- ・自分の困り感を相手に伝える。
- ・他者の立場や役割を尊重する。
- ・自らの考え方を伝え、他者との意見や理解の相違を課題として認識し、解決する。
- ・共通の目標の達成に向けて他者と協働する。
- ・危機への備えや、日常生活の自己管理をする。

育成される資質・能力

- ・情報を収集する力
- ・他者を理解する力
- ・協働する力

- ・コミュニケーション力
- ・自己を理解する力
- ・地域で生活する力

卒後支援

卒業生交流

現場実習

成長した力の発揮

目指す学校像

- ・生徒が互いに認め合い、支え合いながら学ぶことができる学校。
- ・生徒が夢の実現に向けて自ら考え判断し、行動して好奇心を持ち、何事にも挑戦できる学校。
- ・他者と協働しながら地域、社会に参加し貢献しながら学ぶことができる学校。

教育活動の重点

- ・生徒の実態把握に基づく適切な指導の徹底。
- ・障害の種類や特性、程度に応じた指導の徹底。
- ・発達段階に応じた指導の徹底。
- ・個別の指導計画に基づく適切な指導。
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の指導の充実。
- ・作業学習、道徳、総合的な探究の時間の指導内容・指導方法の充実・教育相談体制の充実。
- ・人権尊重の理念に立った生徒指導の充実。
- ・ICTを活用した多種多様な学びの実現。
- ・防災教育の充実。
- ・地域を活用した寄宿舎における教育活動の充実

幹となる教育活動

総合的な探究の時間

作業学習

カリキュラム
マネジメント

組織
マネジメント

土台に裏打ちされた力

学校経営の重点

- ・教員一人一人がそれぞれの特性を発揮し、相互理解と協働による業務推進。
- ・学年、分掌、寄宿舎が日常的な業務の連携を密にし、機能的で持続可能な組織の充実。
- ・学校課題に即応するための校務の整理と体制づくり。
- ・教職員の専門性を高めるための研修の充実。
- ・新学習指導要領に基づく教育課程の編成・充実・改善。
- ・ICT機器の活用と学習保証の機会の設定。
- ・コミュニティスクールによる地域の参画と多種多様な教育活動の推進。
- ・センター的機能の充実。
- ・魅力ある寄宿舎の構築。
- ・人材育成の持続可能な仕組みの構築。

各教科等の指導の重点

国語・数学・音楽・職業・美術・道徳・外国語・LHR・SHR・特別活動・情報

寄宿舎での生活

指導の重点

自立活動 ・ 保健体育

自立と社会参加
のための土台